

青森市A B C 胃がんリスク検診

A B C 胃がんリスク検診とは



A B C 胃がんリスク検診とは、血液検査により「ピロリ菌の有無」と「胃粘膜の萎縮度」を判定することにより、胃がんが発生しやすいかを調べる検診です。

ABC分類	A群	B群	C群	D群
ピロリ抗体検査	(-) 陰性	(+) 陽性	(+) 陽性	(-) 陰性
ペプシノゲン検査	(-) 陰性	(-) 陰性	(+) 陽性	(+) 陽性
胃がんの危険度	低			高

■「胃がんの発生リスク」を判定します。

発生リスクを「ごく低い」「やや高い」「高い」「かなり高い」の4分類で判定します。

■胃がんを診断する検診ではありません

・判定結果により、内視鏡検査やピロリ菌の除菌が必要なかたは、ぜひ受診してください。

・検診後の治療等は有料です。（保険診療）



対象となるかた

青森市に住民票があり、対象期間に該当年齢に達するかた

■ 令和2年度の対象者

令和2年4月2日～令和3年4月1日の期間に下記の年齢に達するかた

・40歳、42歳、44歳、46歳、48歳、49歳

■ 令和3年度の対象者

令和3年4月2日～令和4年4月1日の期間に下記の年齢に達するかた

・40歳、42歳、44歳、46歳、48歳

■ 令和4年度以降の対象者は40歳のみとなります。

※40歳代に1度だけ受けられる検診です。

下記に該当するかたは、正確な判定ができないため、検査の対象となりません。

- ・すでにピロリ菌感染の検査が済んでいるかたや除菌をしたかた
- ・食道・胃・十二指腸疾患で治療中のかた
- ・明らかな上部消化器症状があり胃・十二指腸疾患が疑われるかた
- ・胃液分泌抑制剤（PPI：ネキシウム等やP-CAB：タケキャブ）を内服しているかたや長期に抗菌剤を内服しているかた
- ・胃切除後のかた
- ・腎不全のかた
- ・免疫不全や低下状態、免疫抑制剤やステロイド服用のかた



検査費用、持ち物等

■ 自己負担金 1,320円

※生活保護受給者、市民税非課税世帯（世帯員全員が非課税）のかたは無料となります。受診の際にお申し出ください。

■ 受診時の持ち物

- ・青森市A B C 胃がんリスク検診受診券（本用紙）
- ※受診券を紛失された場合はお問い合わせください。
- ・健康保険証

